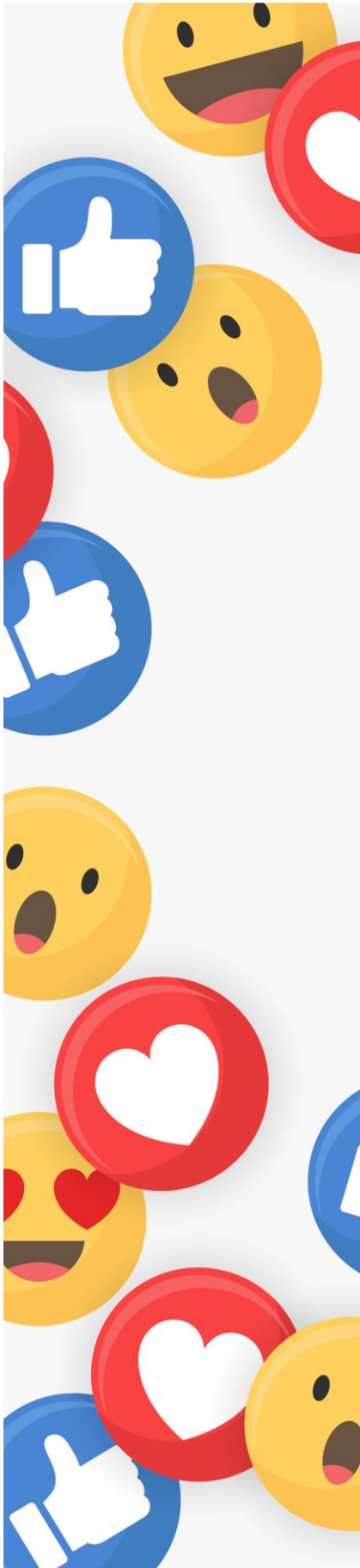


Full Speed

月刊SNSレポート 2022年5月号

Monthly **SNS** Report Vol.034

目次



03	News
04	Facebook
05	Twitter
06	Instagram
08	LINE
09	YouTube
10	Release
12	ソーシャルマーケティング事業部 Twitterアカウントのご紹介

SNS最新ニュースまとめ

SNSに関連する最新ニュースをご紹介します。

日付	SNS媒体	概要	詳細
4/22	 Facebook	<p>▶Facebook Japanは「コミュニティマッチングプログラム on Facebook」を発表しました。このプログラムは、同じ目的を共有するコミュニティが個々の可能性を広げ、時には活動体を大きくすることを目的としています。</p>	P.04
		https://ampmedia.jp/2022/04/22/fb-cmp/	
4/27	 Twitter	<p>▶イーロン・マスクによるTwitter買収が世間を賑わせています。マスク氏は「言論の自由」の考えのもと、自身のTwitterにて、今後のTwitter機能の改善に意欲を示し、具体的にどのような改善を行うかについても言及しています。</p>	P.05
		https://www.nikkei.com/article/DGXZQODL2677I0W2A420C2000000/	
4/21	 Instagram	<p>▶Instagramヘッドであるアダム・モセリは、オリジナルコンテンツを重視するためにアルゴリズムを微調整すると発表しました。「ゼロから何かを作成する場合は、より見つけられやすくなるべき」と考えを示しています。</p>	P.06
		https://www.socialmediatoday.com/news/instagrams-updating-its-ranking-algorithm-to-put-more-focus-on-original-co/622424/	
4/18	 Instagram	<p>▶Instagramは、フィード投稿に商品タグを追加する機能を米国のすべてのユーザーに展開を開始しました。Instagramでお気に入りの商品の使用方法とスタイルをより分かりやすく共有することができます。</p>	P.07
		https://about.instagram.com/blog/announcements/instagram-feed-product-tagging/	
3/23	 LINE	<p>▶LVC株式会社は、NFT総合マーケットプレイス「LINE NFT」の提供を2022年4月13日より開始しました。ラインナップは、吉本興業など計17コンテンツと連携し、7ジャンル100種類以上のNFTを販売してきます。</p>	P.08
		https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2022/4171	
3/17	 YouTube	<p>▶動画内の気に入った箇所で、絵文字でリアクションを送ることができる機能「Timed Reactions」がテスト実装されています。反応の多い箇所を分析できるようになれば、今後の動画投稿に活かすことができそうです。</p>	P.09
		https://www.youtube.com/watch?v=wwOdQZFmKxw	

【Facebook】「コミュニティマッチングプログラム on Facebook」を発表

トピックス

Facebook Japanは「コミュニティマッチングプログラム on Facebook」を発表しました。このプログラムは、同じ目的を共有するコミュニティが個々の可能性を広げ、時には活動体を大きくすることを目的としています。第一弾は、『世界ゴミ拾い習慣化軍団～世界一清潔な日本の文化を広げよう～』と『宮古の海をキレイにし隊』の2つのコミュニティをつなぐとのこと。

コミュニティ同士の交流を生む



コミュニティマッチングプログラム on Facebook

出典：<https://ampmedia.jp/2022/04/22/fb-cmp/>

Facebook Japanは、Facebook上で活動しているコミュニティをつなげ、活動の可能性を広げる取り組みである「コミュニティマッチングプログラム on Facebook」を発表しました。

MetaはFacebookグループの管理者向け機能の拡充や、複数のコミュニティと共に共通したテーマについてトークセッションを行う『コミュニティサミット』のプロジェクトの立ち上げなど、日々コミュニティの活動を支援してきました。その中でコミュニティ管理者から「同じ目標や目的を持つコミュニティとつながりたい」や「他のコミュニティと一緒に活動することで新しいことを生み出すチャンスがあるのではないか」といった声生まれており、プログラム発足に至ったとのこと。

Facebook Japanの役割：

Facebook上で活動しているコミュニティのマッチングを行います。Facebookグループの立ち上げや、コミュニティ交流のためのMessengerルームミーティングの設定、相互関係の構築から活動範囲の拡大までをサポートします。

プログラムの流れ：

マッチしたコミュニティは、Facebookグループの中で相互に情報交換を行います。コミュニティが出会うことで、これまで気づかなかったコミュニティの長所や短所を発見し合うことができ、活動の幅を広げることができます。

【Twitter】イーロン・マスクがTwitterを買収

トピックス

イーロン・マスクによるTwitter買収が世間を賑わせています。マスク氏は「言論の自由」の考えのもと、自身のTwitterにて、今後のTwitter機能の改善に意欲を示し、具体的にどのような改善を行うかについても言及しています。本日はその内容をまとめました。

「言論の自由」のもとに機能を改善

COVID-19 **トレンド** ニュース スポーツ エン

日本のトレンド

10・ニュース・トレンド

イーロンマスク

ニュース

イーロン・マスク氏 ツイッター社を買収へ



15,093件のツイート

出典：<https://www.nikkei.com/article/DGXZQODL2677I0W2A420C2000000/>

2022年4月25日、イーロン・マスクによるTwitterの買収が、440億ドル（約5.6兆円）という驚きの金額で合意となりました。マスク氏は「あらゆる言語を受け入れる場」としての必要性を満たすためにTwitterの買収を考えたとのことで、Twitter機能の改善に意欲を示しています。

マスク氏がこれまでに表明したTwitterの機能改良策は以下です。

▶アルゴリズムの公開

投稿の表示順序などを決める「アルゴリズム」を公開して、誰もが改善策を講じることを可能に

▶編集ボタン

投稿後に誤字や脱字を修正できる「編集ボタン」を導入

▶スパムボット対策

機械で自動的に投稿内容を広げる「スパムボット」を排除

▶認証済みアカウント

本人確認したうえで発行する「認証済みアカウント」の取得手続きを透明化

▶サブスクリプションと広告

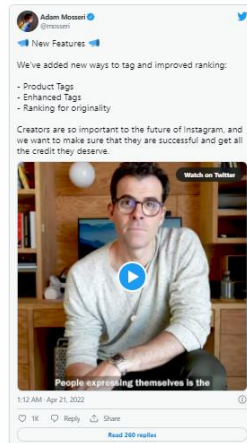
プレミアム機能とアプリのカスタマイズ機能を利用できるサブスクリプションサービス「ブルー」を値下げし、広告を非表示に

【Instagram】オリジナルコンテンツを重視するためアルゴリズムを更新

トピックス

Instagramヘッドであるアダム・モセリは、オリジナルコンテンツを重視するためにアルゴリズムを微調整すると発表しました。モセリ氏によると「ゼロから何かを作成する場合は、他の誰かから見つけたものを再共有する場合よりも多くのクレジットを取得する必要があります。そのため、元のコンテンツを重視するよう努めます。」とのことでした。

オリジナルコンテンツを重視



出典：<https://www.socialmediatoday.com/news/instagrams-updating-its-ranking-algorithm-to-put-more-focus-on-original-co/622424/>

Instagramのヘッドであるアダム・モセリは、Twitterにてさまざまな質問に応え、次のように説明しています。

◎ Instagramで撮影しないといけないわけではない

Instagramの外部で編集されアップロードされたコンテンツは、この変更によるペナルティはないとのことでした。モセリ氏は「アイデアは、あなたがそれを作った場合、それはオリジナルです。Instagramの外で編集して、ギャラリーから持ち込んでも大丈夫です。」と伝えています。

◎ リポストアカウントはペナルティ対象になる可能性が

他アカウントのコンテンツをリポストし集めているアカウントは、オリジナルでないと判断される可能性が高いとのことでした。よって、他のアカウントから多くのものを再投稿するとリーチが低下する可能性があります。

◎ オリジナルコンテンツかどうか見極めるアルゴリズムは随時更新中

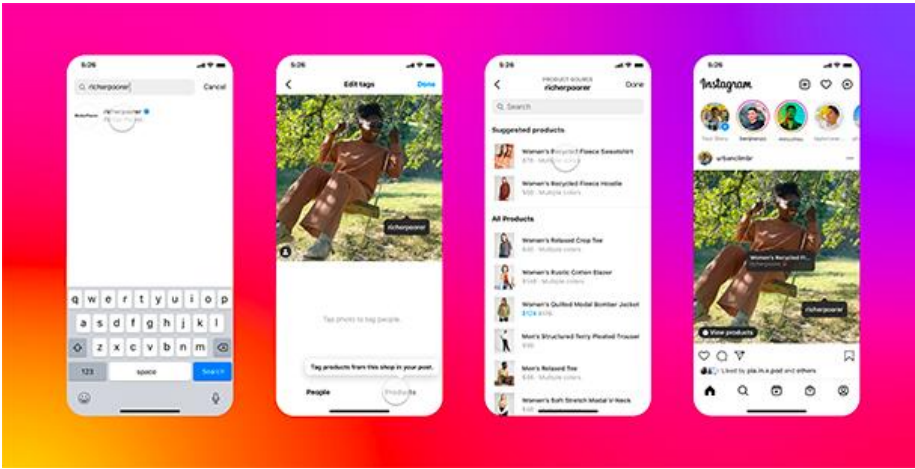
モセリ氏は、Instagramがコンテンツがオリジナルかどうかを確実に知ることは難しいと認めており、見極めるためのアルゴリズムを随時更新していくとのことでした。

【Instagram】米国のユーザーに製品のタグ付け機能を展開開始

トピックス

Instagramは、フィード投稿に商品タグを追加する機能を米国のすべてのユーザーに展開を開始しました。これによって、大好きなブランドを支援することから、友人や家族が好きな新製品を見つけるのを手伝うことまでしやすくなり、Instagramでの製品の共有がさらに簡単になります。

米国内すべての人が商品タグ付け可能に



出典：<https://about.instagram.com/blog/announcements/instagram-feed-product-tagging/>

Instagramではフィード投稿に商品タグを追加する機能を米国内のすべての人に拡大しています。クリエイターやブランドは、Instagramでお気に入りの商品の使用方法とスタイルをより分かりやすく共有することができます。

▼商品タグを追加する方法

- ① フィードへの投稿の作成を開始します。
- ② [人にタグ付ける] をタップします。
- ③ ブランドを検索しタグ付けします。すると下部に [People] と [Products] という2つのオプションが表示されます。
- ④ [Products] をタップします。
- ⑤ 写真をタップして、商品のタグ付けを開始します。製品を検索し見つけたら、スタイルや色を指定し、タップしてタグを追加します。
- ⑥ [共有] を押して写真を公開すると完了です。

現在、さらにストーリーで商品にタグを付ける方法にも取り組んでいるとのこと。日本での導入が大変楽しみな機能です。

【LINE】NFT総合マーケットプレイス「LINE NFT」提供開始

トピックス

LVC株式会社は、NFT総合マーケットプレイス「LINE NFT」の提供を2022年4月13日より開始しました。ラインナップは、吉本興業など計17コンテンツと連携し、7ジャンル100種類以上のNFTを販売してきます。さらに、ソフトバンク株式会社などグループ企業とも協業していくとのことです。

LINEアプリから簡単に始められる



出典：<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2022/4171>

LINEの暗号資産事業およびブロックチェーン関連事業を展開するLVC株式会社は、NFT総合マーケットプレイス「LINE NFT」の提供を開始しました。

「LINE NFT」の概要

「LINE NFT」で購入したNFTは、LINEのアカウントですぐに登録できるデジタルアセット管理ウォレット「LINE BITMAX Wallet」で保管できるため、ユーザーは手軽に自分のNFTをLINEの友だちと送りあうことができます。4月13日のサービス開始以降、計17コンテンツと連携し、エンターテインメント、スポーツ、ゲーム、アーティスト、アニメ、キャラクター、イベントの7ジャンルで100種類以上のNFTを順次販売しています。

今後の展開

今後、「LINE NFT」はLINEアプリから簡単に始められるという利便性、豊富なラインナップという強みに加え、グループ企業との協業を通じて、様々な体験をユーザーに提供していくとのこと。具体的には、ソフトバンク株式会社とは動画NFTの取り扱いを予定していたり、PayPay株式会社とは、

NFT購入時の決済手段として「PayPay」の導入を検討しています。

さらに、「ヤフオク！」との連携も進めており、NFTを簡単に出品・落札できるようにすすめています。

【YouTube】新機能「Timed Reactions」が公表

トピックス

動画内の気に入った箇所で、絵文字でリアクションを送ることができる機能「Timed Reactions」がテスト実装されています。この機能によって、動画のパフォーマンスやレコメンデーションに影響はないとされていますが、反応の多い箇所を分析できるようになれば、今後の動画投稿に活かすことができそうです。

動画内の反応の良い箇所が分析できる？



出典：<https://www.youtube.com/watch?v=wwOdQZFmKxw>

動画内で絵文字でリアクションができる「Timed Reactions」がテスト実装中です。

▼「Timed Reactions」の使い方

- ①YouTubeアプリから動画ページを見て、コメント欄を表示する
- ②画面右下の絵文字のボタンをタップし、絵文字を選択する

高評価・低評価ボタンとは異なり、動画内で反応したい場所で何度でも押すことができます。例えば、動画内のおもしろいと思った箇所で「♡」を押し、なるほどと感じた箇所で「👉」を押すといったこともできます。

また、他の視聴者が反応していた場合、動画内の進行状況を表示する赤い線「シークバー」の上に複数の絵文字が表示されます。これによって、動画内で他の人がリアクションしたかどうかも分かります。しかし、すべてのリアクションが表示されるわけではなく、特定の時間帯にある程度の数のリアクションがあった場合にのみ表示されます。誰がリアクションしたかまでは分からないため、気軽にリアクションすることができます。

現時点では、この「Timed Reactions」機能がパフォーマンスやレコメンデーションに影響を与えることはないとのこと。つまり、数多くリアクションがあったとしてもその動画がおすすめに表示されやすくなるということはありません。しかし、今後リアクションを分析できるようになれば、今後の動画投稿に活かすことができそうです。

2022年5月19日(木) フルスピード開催ワークショップ

ネタ切れ解消！SNS運用担当者向けワークショップ！ 企業アカウントにおけるコンテンツ選定のポイントとは？

インターネットマーケティング支援を行う株式会社フルスピードは、「ネタ切れ解消！SNS運用担当者向け！企業アカウントにおけるコンテンツ選定のポイントとは？」と題した無料オンライン・ワークショップを2022年5月19日（木）11時より開催いたします。また希望をいただいた方向けにSNSに関する個別相談会も実施いたします。

▼お申込みは下記 Web ページにて受け付けております。前日12時まで受付可能 ※定員20名
<https://growthseed.jp/seminar/20220519-sns/>

▼弊社開催セミナー一覧

<http://www.fullspeed.co.jp/news/newest/seminar/>

■本セミナーはこのような方におすすめです

- ・大手企業SNS運用担当者
- ・企業アカウントを実際に運用（コンテンツ制作）している方
- ・企業SNSアカウントの運用を検討している方
- ・各SNSの最新トレンドを知りたい方

※事業社様向けの内容となりますため、恐れ入りますが、広告代理店さま、同業他社さまのご参加はご遠慮いただく場合がございます。

■セミナー内容

- 11時00分～11時03分 ご挨拶・プログラム説明
- 11時03分～11時45分 企業SNSアカウント運用のコンテンツ選定のポイント
- 11時45分～12時00分 質疑応答とアンケートの説明・ご挨拶
- 12時00分～12時30分 個別相談会 ※希望者限定

※本セミナーでのコンテンツ内容、スケジュールは変更になる場合がございます。

ネタ切れ解消！

＼個別相談会も開催／

Full Speed

SNS運用担当者向けワークショップ



企業アカウントにおける
コンテンツ選定のポイントとは？

2022.5.19 木 11:00～12:00



オンライン開催・参加無料

講師

株式会社フルスピード

林 愛莉

ソーシャルメディアマーケティング事業部
エンゲージメントマーケティング部



フルスピード、ビジュアル探索ツールの Pinterest運用支援サービスを開始！

インターネットマーケティング支援を行う株式会社フルスピードは、ビジュアル探索ツールのPinterest（ピンタレスト）の運用支援サービスを2022年4月より開始いたします。

<http://www.fullspeed.co.jp/press/6430/>

Full Speed

Pinterest 運用支援サービス

Pinterest Consulting Service



■ サービス名

「Pinterest運用支援サービス」

Pinterestは、人と人が繋がるのではなく、「興味と興味がつながる」プラットフォームであり、未来の自分のためにアイデアを発見できるサービスです。そのため、SNSなどと比べてストレスが少ないのが特徴です。コロナ禍でスマートフォンの利用時間が増えている今、昨年からTVCMの放映や広告のリリースも相次いで行なうなど、改めて注目されています。

Pinterestの機能の特徴は、他の画像投稿系SNSとは異なり画像から直接Webサイトに遷移することができるようになってきているところです。目的のWebサイトへの導線がスムーズになり、購買に繋がりやすい流れを作ることができます。そのため集客や認知拡大を目的としているECサイトや企業の導入が増えています。さらに「ボード」と呼ばれる、カテゴリをわけてフォルダのように表示できる機能を活用すれば、商品をシーズンや機能ごとに分けて表示させることができるので、電子カタログや商品リストのように利用することもできます。

また、多くのSNSではアカウントをフォローしてもらわないと、いくらコンテンツを投稿してもユーザーのタイムラインに表示されませんが、Pinterestのアルゴリズムはユーザーの興味のあるような投稿を自動でタイムラインに表示するため、フォロワー数が少なくてもユーザーにリーチできる可能性が大きく広がります。そのためフォロワーの増加に注力せずに運用することが可能です。

このようなさまざまな魅力を持っているPinterestを、累計1,200アカウント以上の広告・運用実績があるSNSの専門部署を有している当社が、時流やニーズに応じた適切な運用支援をご提供いたします。

■ サービス内容

① 初期設計

- ・アカウント開設/運用設計（運用コンセプト/ペルソナ/トーン&マナーの設計等）
- ・各種レギュレーション作成（運用ガイドライン/運用ポリシーなど）
- ・投稿カレンダー作成

② 月次運用支援

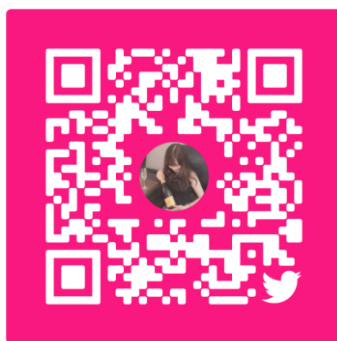
- ・投稿作成（キャプション作成）
- ・ポート設計と設置
- ・月次レポート作成
- ・リピン
- ・月次報告会 …など

ソーシャルマーケティング事業部 Twitterアカウントのご紹介

大和田雄大(Yudai Ohwada)
| SNSマーケ



らくりーむ



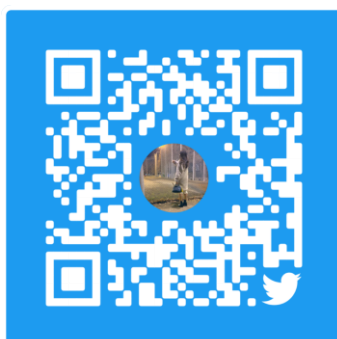
オナシ丸 | FS部屋所属



芦田央 SNSコンサル



こざかいさん | FS



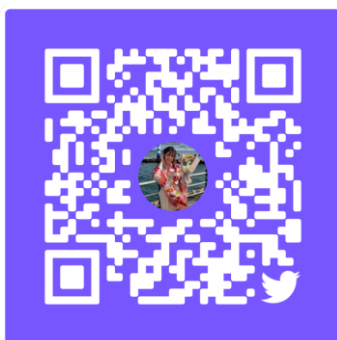
こじさん | つべの急上昇を毎日動画で紹介するこじれたおじさん
| 根本碧



ずーこSNSコンサル



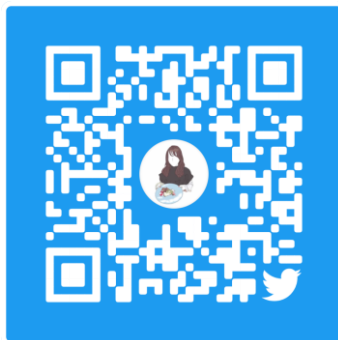
いしはらみほ



まうす@企業アカの中の人



はやぴ SNSマーケ



月刊SNSレポート 2022年5月号
Monthly SNS Report Vol.034

発行 2022年 5月 9日
発行者 ソーシャルメディアマーケティング事業部
SNSコンサルタント 林
発行所 株式会社フルスピード (<https://www.fullspeed.co.jp/>)
東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F
03-5457-7727

お問い合わせ 【Mail】 s-consul@fullspeed.co.jp

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた現時点での情報です。
2. 無断複製・無断配布・無断公開は禁止しております。

SNS最新
トレンド情報など
発信しています♪



Full Speed

"ココロ ∞ テクノロジー"

